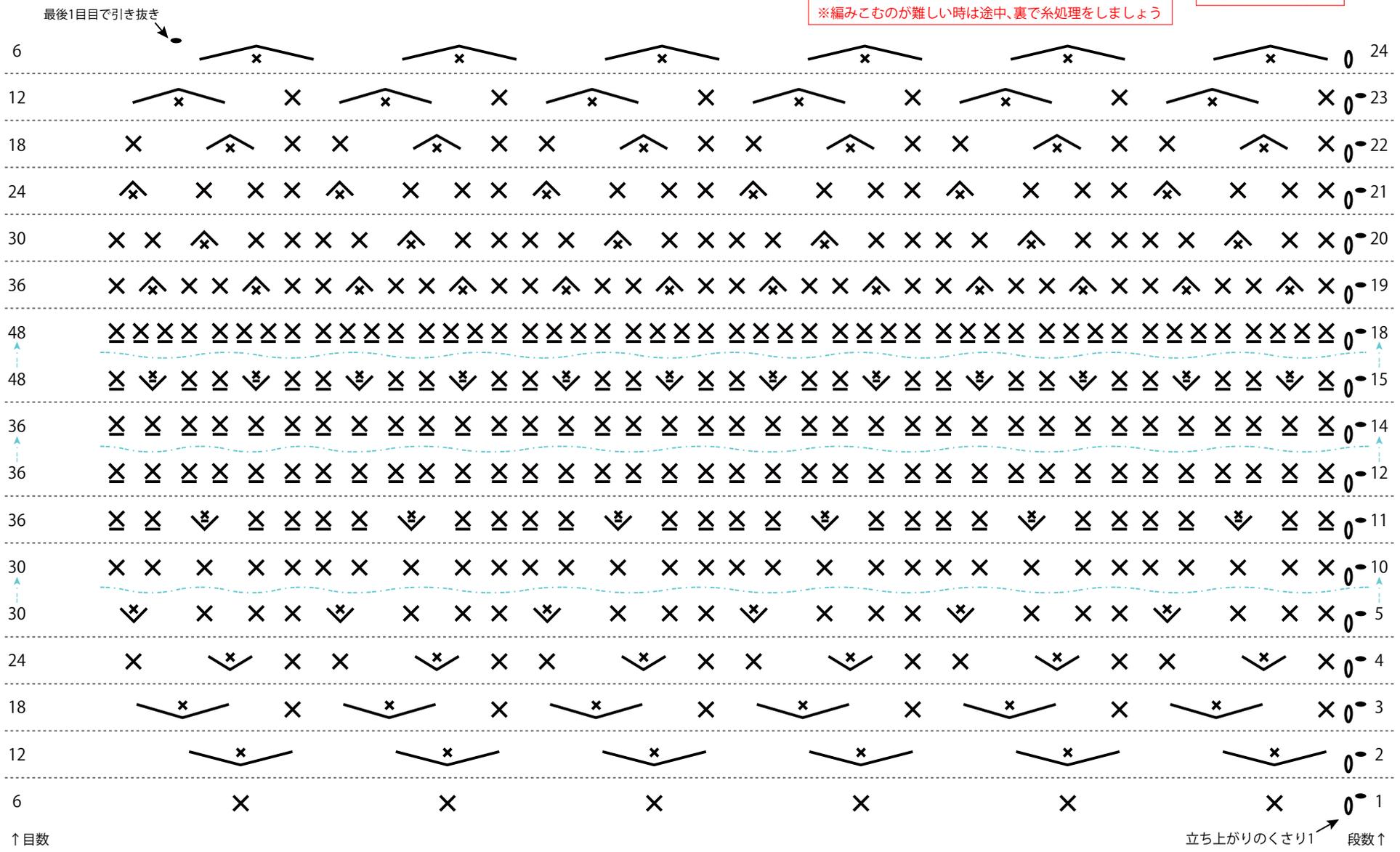


# 新型コロナウイルスに負けるな！あみぐるみアマビエ(編み図1)

**本体** ※円形の編み図を平面で表現しています。常に右から読んでください。段ごとに立ち上がりを入れてください。最後の糸端は約20cm残して糸処理します。  
 つくり目の輪→立ち上がりのくさり編み1→細編み6→12→18→24→30×6→細編みのスジ編み(手前側半目とる)36→細編みのスジ編み(奥側半目とる)36×3→48×4→  
 細編み36→30→24→18→12→6→1目目で引き抜き

最初の糸端は可能であれば編みこみます  
※編みこむのが難しい時は途中、裏で糸処理をしましょう

綿を入れていきます



# 新型コロナウイルスに負けるな！あみぐるみアマビエ(編み図2)

## 材料

- レース糸 各色 オリムパス#20、#40(目もとの刺繍)を使用
- ポリエステル綿 適量
- さし目(4mm) 1組

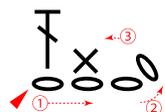
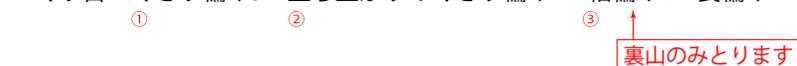
## 必要な道具

- レース針 NO.2
- とじ針 ※刺繍針#20or22
- 糸きりはさみ
- 手芸ボンド
- 千枚通し
- ほつれどめ

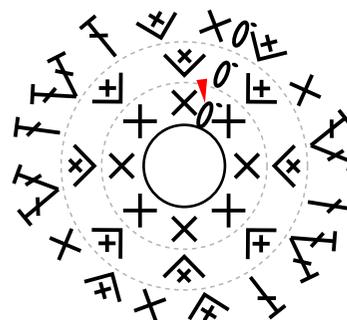
## 耳

2枚作ります

つくり目→くさり編み3→立ち上がりのくさり編み1→細編み1→長編み1→くさりどめ



※最初と最後の糸端を約20cm残し、耳を本体に縫いつけます。  
(画像A)



口の編み図



画像A

## 口

つくり目のわ→立ち上がりのくさり編み1→

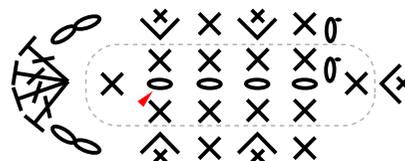
細編み8→16→(細編み3→中長編み6→細編み3)×2→1目目で引き抜き

※最後の糸端を約25cm残して、半分に分けて、口の両端2、3目分を縫い止めてください  
(画像C)

## 足

3枚作ります

※糸終りは表側で糸処理をし、表側にボンドをつけて、足先が少しでるように、本体の底に3枚とも貼り付けます。  
(画像B)



画像B

目のまわりは菱形の刺繍をします



両端は縫い止めます

画像C

## うろこ

くさり編み2→長編み2→くさり編み2→引き抜き編み1 を繰り返す

※本体底側から、18段目のスジ編みで残した半目を拾いながら、編んでいきます。1段ごとに糸処理をしてください。波型をずらすのは、段ごとの編み始めをずらして調整してください。



## 髪

糸始めを約10cm残し、糸終わりは約20cm残したくさり編み18を28本作ります。お好みで本数を増やしてください。

※糸終わりを頭頂部の編み目(画像D参照、3段目あたりまで)に挿し、底から出して玉留めをして糸処理をします。糸始めはくさり編みの始まりの直前でひとえ結びをして、約3~4mm残してからカットします。むすび目にはボンドまたはほつれどめをつけて補強します。



画像D

